

6 果 樹

(1) 活動の重点指導事項

- ア 日本なしの黒星病対策による市場への安定供給、「加賀しずく」の生産拡大
- イ ぶどう「ルビーロマン」の生産拡大と商品化率の向上

(2) 活動の経過と実績

ア 日本なし

(ア) 黒星病の防除対策

- a 本年は、生育初期から一部で発生が認められたものの、各種対策実践により共販出荷量は1,056t(H28)から1,164t(H29)に増加した。昨年幸水で発生した8月上旬以降の収穫期病斑は少なかった。
- b 薬剤・耕種的防除の徹底を図った。特に落葉処理による伝染源の除去徹底を指導した。

(イ) 「加賀しずく」の生産拡大

本年は金沢に一元出荷して市場デビューとなった。出荷量は2.4tで消費者からの評価は非常に高く、生産者の意欲向上に貢献したが、一方で糖度不足等基準に満たない規格外品が3割程度発生するなど課題が残った。

苗木管理や適正着果を巡回指導するとともに、栽培講習会を開催し、品種特性、栽培法の解説に努めた。

イ ぶどう「ルビーロマン」

(ア) 樹勢、棚下明るさの重要性を啓発するとともに、着房数制限や小房化を推進する「腹八分目運動」を徹底した。

(イ) 着色促進のための「環状はく皮処理」「ジベレリン1回処理」「スポットクーラー」などの新技術の実証と普及に努めた。

(ウ) しかし、7月以降の多雨傾向等により着色不良、果梗部裂果が多発したことから、出荷房数、商品化率は6,554房、54%(H28)から5,010房、42%(H29)と減少した。

管内の果樹の生産販売状況

	産地名	栽培面積 (ha)	農家数 (戸)	生産量 (t)	単収 (kg/10a)	共販状況			
						農家数	出荷量 (t)	販売額 (千円)	
なし	加賀	66.0	55	1,500.0	2,273	47	1,164	318,649	
ぶどう	加賀	22.5	14	230.0	1,022	13	20.1	39,502	
	小松	5.8	6	58.0	1,000	5	1.1	8,990	
	ルビーロマン	加賀	4.0	14	3.3	—	13	3.3	25,417
		小松	0.8	6	1.1	—	5	1.1	8,990
いちじく	川北	0.9	9	7.7	850	9	4.1	3,141	
かき	川北	1.0	14	6.0	600	14	3.2	550	

※生産量は推定値を含む。平成30年3月現在(南加賀農林総合事務所調)



加賀しずく栽培講習会
(加賀市小塩辻梨団地)



J A加賀梨部会 若手対象剪定講習会
(加賀市奥谷梨団地)



ルビーロマンへの環状はく皮処理指導
(小松市今江町ルビーロマンほ場)



ルビーロマンのジベレリン処理指導
(加賀市豊町)



小松市水稲農家との育苗ハウスを活用した
いちじく栽培視察研修
(富山県射水市いちじくほ場)



国造ゆず剪定講習会
(能美市和気町ゆずほ場)